

近隣の自然の変化に目を向ける No. 49

「薔薇バラの美を対比する：Contrast the beauty of roses」

2021年6月1日

バラ（薔薇）の愛好家は世界中に大勢いる。交配によって新しい種類（株）をつくり展示することに情熱を向ける人は、バラのプロと言えるが、一般にも豪華な空間をつくり出す美しいバラの花に魅了されたバラファンが多いようだ。実は、私はさほどバラが好きではない。理由は？単純で、素朴な野生の花々に先ず目が向いてしまうからだ。バラの姿の美しさ、気品の高さ、多様な色と花形で公園の真ん中で人を引き寄せる力を認めないわけではないが、個人の嗜好なので仕方ない。そのせいか、バラの名前を調べる意欲が湧いてこない。いや、ハマナス（野ばら）は別だ。

今回のアルバムの中のバラにはそれぞれ愛好家によって考え抜かれた名が付けられているのだと思う（3万種以上あるという）が、ブランクのままであることをお許し頂きたい。お知りたい方は、花の名アプリや Google で調べてみてください。

なお、昨年5月にもバラの花特集アルバムを作成し、解説を付記した。

よろしければ、ダウンロードして見て下さい。

http://sengawacx.com/LookNatureN010_2020.jpg

<http://sengawacx.com/FreeSpaceNature10.pdf>



今回は、2つのバラを対比させ、形や色の違いを見ることにした。近隣で見たバラを並べただけなので少々ムリがあると思いますが、多様（薔薇バラ）な美しさを愛でる視点の一つとしてお楽しみ下さい。下段の3種は対比するバラが（努力不足で）見つかりませんでした。